



2006年2月23日

各位

2006年10月期第1四半期の概況について

株式会社 トップカルチャー
(コード7640 東証1部)

代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄
問合せ先 執行役員総務部長 保科 正人
T E L 0 2 5 - 2 3 2 - 0 0 0 8

<http://www.topculture.co.jp>

【2006年10月期第1四半期 連結業績 (2005年11月1日~2006年1月31日)】

経常利益 前年同期比 136.1%
- 店舗M & A・レンタル DVD 拡充効果で増収増益 -

第1四半期 売上 利益とも大幅に前年を上回る

売上高	7,149 百万円	(前年比 114.6%)
経常利益	311 百万円	(前年比 136.1%)
当期純利益	177 百万円	(前年比 139.0%)

当社グループは、前期となる2005年に、今後の成長に向けて、店舗M & A及びレンタル DVD CD への大幅な投資を行いました。当第1四半期においては、これらの投資効果により、業績は概ね計画通り順調に推移しました。

この結果、当第1四半期は、売上高は前年比912百万円増の7,149百万円、経常利益は同82百万円増の311百万円、四半期(当期)純利益は同49百万円増の177百万円となりました。

なお、当連結会計年度の中間期及び通期の業績予想につきましては、概ね予想通りに業績が推移していることから、従来公表に変更はございません。

譲受け店舗及び関東地区が大きく業績に寄与し増収114.6%

前期に他社より取得した関東新店5店がスムーズに立ち上がるなど関東地区の店舗が業績伸長に大きく寄与しました。また、当第1四半期は、新潟県において、蔦屋書店1店と古本市場トップブックス1店の合計2店を出店し、当社グループの店舗数は59店となりました。

レンタル好調(109.3%) 既存店計では97.4%

当社グループの主要部門である蔦屋書店部門の既存店は、主に販売用CDのタイトル不足により、売上高前年比97.4%となりました。販売用CD DVDは前年比96.0%(CD 91.9% DVD 103.2%)となりましたが、一方、レンタルは、前期に行ったDVD CDの拡充が効き、前年比109.3%となりました。また、書籍や文具は、引き続き売場での商品提案力の向上に取組み、概ね堅調に推移しました。

TOP CULTURE Co.,Ltd.

1. 2006年10月期 第1四半期 業績サマリー

売上・利益とも順調に推移

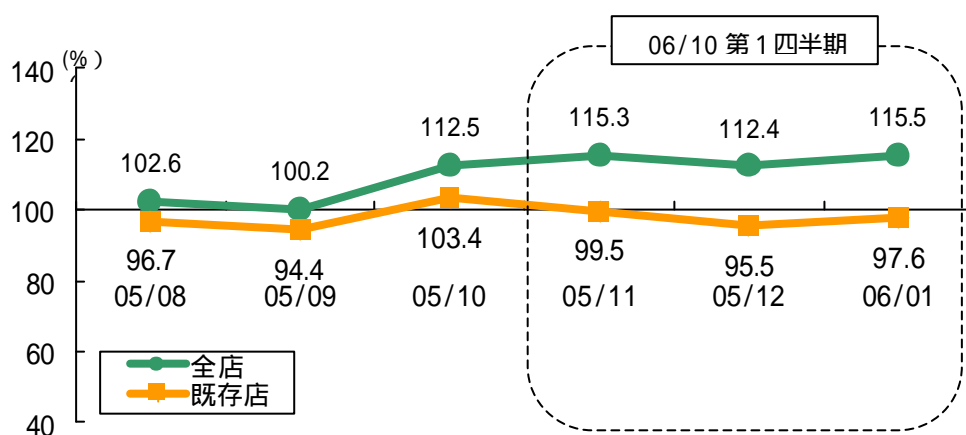
連結業績

(単位:百万円)

	05年10月期 第1四半期 実績	06年10月期 第1四半期 実績	前年比 (%)
売上高	6,236	7,149	114.6
経常利益	229	311	136.1
四半期純利益	127	177	139.0

2. 蔦屋書店部門 売上推移

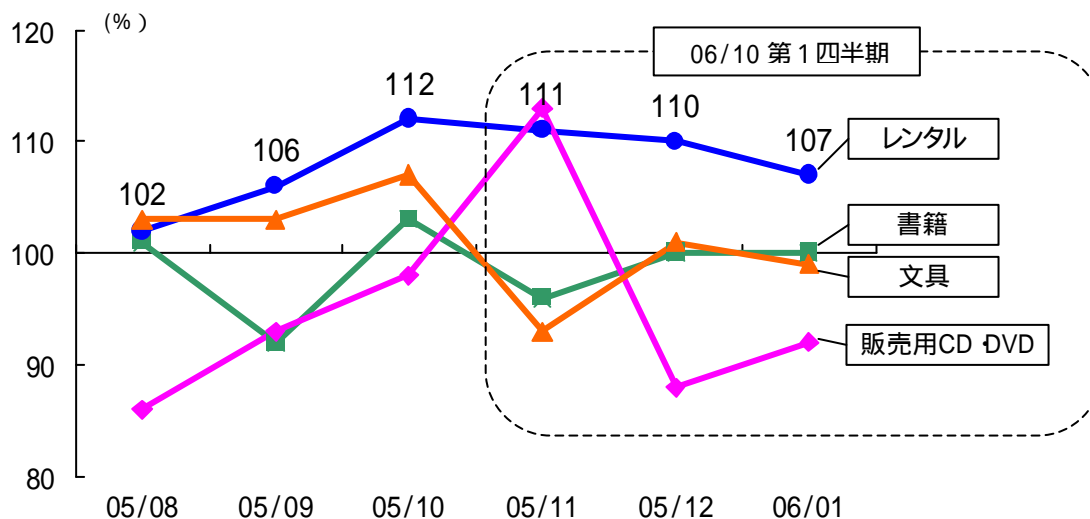
レンタル好調、販売用CDは前年下回る



既存店 売上高前年比

(単位:%)

	05/08	05/09	05/10	05/11	05/12	06/01	06/1Q 累計
書籍	101	92	103	96	100	100	98
レンタル	102	106	112	111	110	107	109
販売用CD・DVD	86	93	98	113	88	92	96
うちCD	89	101	115	100	85	93	92
うちDVD	81	80	74	139	93	90	103
文具	103	103	107	93	101	99	98



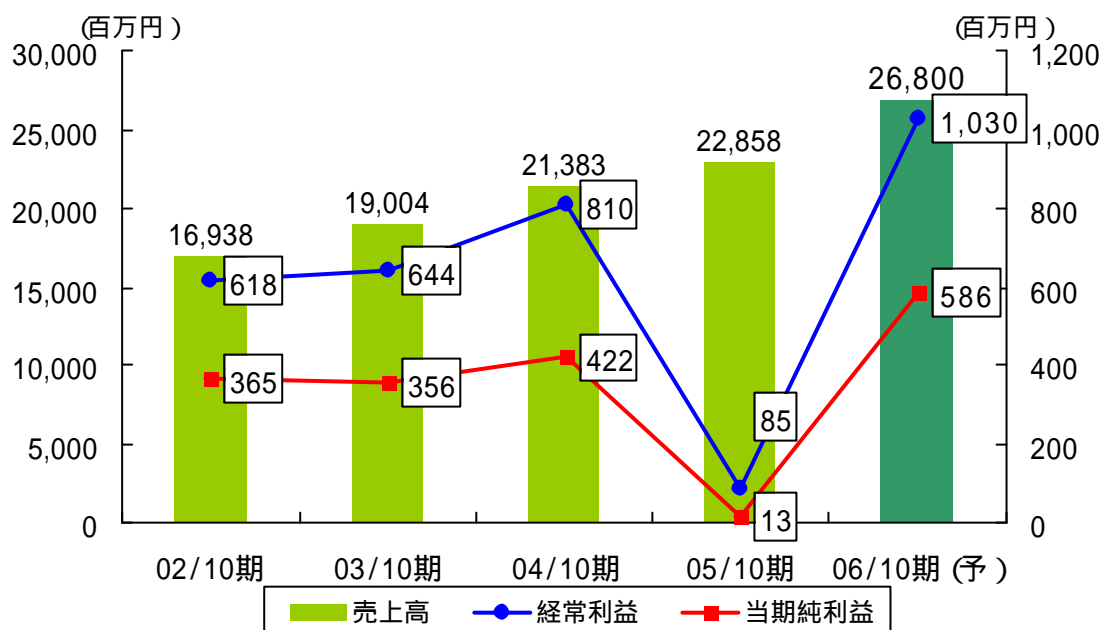
3.2006年10月期業績予想

06年10月通期の売上高は前年比 117.2%を見込む

連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	EPS
中間期	13,775	518	295	23 円 68 銭
通期	26,800	1,030	586	47 円 05 銭



【株式会社トップカルチャー 会社概要】

・資本金 :20 億 737 万円 従業員数 228 名 (他パート・アルバイト430 名)

・事業内容 :書籍・CD・DVD・文具等の販売、CD・DVD のレンタル業務を行う大型複合店舗の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供

・連結子会社 :株式会社トップブックス (中古書籍 CD・ゲーム等の売買、店舗名「古本市場トップブックス」)

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー

執行役員総務部長 保科正人

TEL :025 (232) 0008 FAX :025 (265) 1260 <http://www.topculture.co.jp>

本資料は、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。